

2026年度 第2回北海道学連競技会

補助競技場に関する注意事項

北海道学生陸上競技連盟

補助競技場を使用するにあたって以下の事項を遵守すること。

1. レーンの使用区分について

接触事故防止のため、各種目のウォーミングアップは以下のレーン区分を厳守して行うこと。

- 長距離（周回）：1・2レーン
- 短距離（コーナーからのスプリント練習）：3・4レーン
- 短距離（スターティングブロック直線）：5・6レーン

※ハードル練習をしていない場合は、7, 8レーンのハードルをレーン外へ移動し、使用可とする

- 100mH：7レーン
- 110mH：8レーン

2. フィールド内の立ち入りについて

今大会は投擲競技を補助競技場で行わないため、芝生でのウォーミングアップ等を認める。ただし、芝生を傷つける行為は禁止する。

3. フィールド練習について

- 走幅跳、三段跳のピットを各1カ所設置する。(同一方向)
- 走高跳のピットは第1.2コーナー付近に設置する。
- 棒高跳のピット等は設置しない。
- 投擲練習は禁止する。

4. その他の注意事項

- 各校による障地（待機場所）の作成を全面的に禁止する。
- 逆走（右回り）でのジョグや流しは行わないこと。
- レーンを横断する際は、走行中の競技者がいないか左右をよく確認すること。
- 使用したハードルやスターティングブロック等は、必ず元の場所に戻すこと。
- ゴミは各自で持ち帰ること。